

目指すは東京オリンピック出場!!

# 萩原竜司さん

Hagiwara Ryuji



鍛え上げた腹筋を見せてくれました



7年後に開催される東京オリンピック出場を目指し、日々、体操の練習を行う萩原竜司さん(小学5年生：取材時)。彼が体操を始めたきっかけと将来の夢とは?今回、本人とお母さんから話を伺いました。

## 体操を始めたきっかけは?

**1歳**の頃からいつも三点倒立をしながらテレビを観ていました。その頃からバランス感覚は良かったのかも知れません。親としては特に意識はしていませんでしたが、本人にとって遊びの延長で、単純に体を動かすのが大好きなんだなって思っていました。そして、竜司が3歳の時に開催された北京オリンピックの体操競技をテレビで見て、本人が「体操をやりたい」と言い出したのが始まりですね。(お母さん)

## どのような練習を?

**練習**は木曜日と日曜日を除いて、毎日、札幌市にある体操スクールに通って

ます。「ゆか・あん馬・つり輪・跳び馬・平行棒・鉄棒」の6種目を練習しています。一番得意なのは「ゆか」です。コーチから厳しく指導され、たまに辞めたくない時もあるけど、練習していくと少しずつ難しい技も出来るようになるのが嬉しいので、これからも頑張ろうと思います。3年生の時、練習中に床の飛び込み前転で左肘を骨折してしまい、アメリカの大会に出場することができませんでした。ケガの痛みよりも出場できなかったことがすごく悔しかったです。(竜司さん)

## 将来の夢は?

**憧れ**は内村航平選手です。テレビで見た時からずっと同じような技をしてみたいと思っています。立派な体操選手になって、オリンピックに出場して金メダルがとれるように頑張ります。そして将来は体操指導者になって子ども達に体操の楽しさを教えてあげたいです。(竜司さん)

**同学年**のライバルがいかなり意識しているようです。ライバルの存在は良い意味で、刺激となり本人の練習意欲も向上しているの、絶対に負けたくない気持ちは誰よりも強いかもしれませんね。(お母さん)



出場した大会で優勝した功績を称える、たくさんの賞状やメダルに驚きました。

幼児期からその才能を開花した竜司さんは現在、札幌市で開催されている大会で6連覇を達成しています。また、今年は東日本ジュニア選手権大会や、アメリカで開催される大会への出場が決定しています。これからも練習に励み、6年後の東京オリンピックでその勇姿を見せて欲しいと思います。

(3月7日取材)